

神経生理検査

設問 1.

74歳男性。

発熱と意思疎通不可能で当院に受診し、脳波を施行した。

矢印で示した波はどれか

1. 鋭波
2. 心電図
3. 眼振
4. 脈波
5. 瘤波

設問 2.

5歳女児。就寝中に口をもぐもぐさせ、眼球が上転していたので当院に受診。

脳波検査で図2のような波が出現しました。

この波が出現しやすいのはどれか。

1. 開眼時
2. 光刺激時
3. 呼吸賦活時
4. 軽睡眠時
5. 深睡眠時

設問 3.

82 歳女性。糖尿病で血糖コントロール不良で他院から紹介。
教育入院時に N C V 検査を行った。正中神経の結果から考えられるのはどれか。

- a. 遠位部の M 波の振幅が近位部より高くなっている。
- b. 遠位部の M 波の振幅が近位部より低くなっている。
- c. 遠位部刺激が正しい位置でない。
- d. 遠位部刺激が最大上刺激になっていない。
- e. 遠位部の刺激が強すぎる。

1. a,b,c 2. a,b,e 3. b,c,d 4. b,c,e 5. c,d,e

設問 4.

74 歳女性。
1 年前より右手のしびれで受診。N C V 検査を施行。正中神経（図 4-1・表 4-1）と尺骨神経（図 4-2・表 4-2）の結果から考えられるものはどれか。

- 1. 正常
- 2. 手根管症候群
- 3. 肘部管症候群
- 4. 出口症候群
- 5. 頸椎症